

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月22日

事業所名 マザーズ四十万

保護者等数(児童数)13名(14名) 回収数 13 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2			いつもたくさん身体を動かしてたのしめています。大きくはないので、人数が増えると狭いように感じる。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2		1	職員が少ないのかなと思うところがあります。子どもがというより先生が大変だなと思います。今の人数であれば足りていると思う。	安全面等十分配慮しながら適切な支援を行っていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5		1	7	気にして見た事がなかった。されているようには思わない。	必要に応じて適宜対応いたします。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13				しっかり考えて頂いている。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13				工夫されていると思う。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	1	1	4		長期休暇にはお出かけ等を通して交流の機会を作っていきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				説明して頂きました。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13				話をさせてもらっているので共通理解できていると思う。面談や送迎、Bridgeなどで、とても丁寧に対応して頂いています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1		1	育児に関する助言はされていないと思う。	送迎時等でもお子様の様子をお聞きしたり伝えたりしながら支援を行っていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10		1	2		令和5年3月より定期的に保護者会、ペアレントトレーニング等を開催していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			3		苦情があった場合には迅速かつ適切に対応いたします。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				Bridgeでお知らせや様子が知れてありがたい。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13					
14 個人情報に十分注意しているか	13				していただいている。		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10			3		契約時にマニュアルをお渡ししております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			2	避難訓練をどのようにしているのか見てみたい。	活動の中で定期的に避難訓練を実施しており、様子もBridgeやブログ等でお伝えしております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13				休みの日でも行きたがるくらい楽しみにしている。仲良しな友達が増えて楽しそう。	
	18 事業所の支援に満足しているか	13				暖かく丁寧に支援して頂いて感謝しています。お友だちや先生との関係も良好です。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。